

2024年度入試 問題訂正

監督者各位

受験生に対して、問題訂正があることを口頭で伝え、下枠の内容を
黒板に書いてください。問題訂正の要領は「監督者の手引き」を参照してください。

問題訂正

日本史A

6 ページ 〔Ⅱ〕 C. リード文 上から4行目

下線部1

(誤) 1 公領のあり方も、後三条天皇の施策によって変化することになった。

(正) 1 公領のあり方も変化していった。

解答はすべて別紙の解答用紙に記入しなさい

〔 I 〕 次の1～10の文章について、a・bとも正しい場合はアを、aが正しくbが誤っている場合はイを、aが誤りでbが正しい場合はウを、a・bともに誤っている場合はエをマークしなさい。

- 江戸時代に現在の福岡県志賀島で掘り出された金印は、「魏志」倭人伝にみえる卑弥呼に授けられた金印とする説が有力である。
 - 『宋書』倭国伝によると、倭の五王はそれぞれが親子であることが記されており、5世紀代から直系継承が王権の基本であったことが分かる。
- 厩戸王（聖徳太子）が建てた法隆寺は、創建時の建物が現在まで残っている。
 - 長く和同開珎が日本最初の貨幣とみられていたが、後の発見で、富本銭が天武天皇の頃に発行されていたことが分かった。
- 藤原道長は、自分の娘を皇后や皇太子妃にたて、後一条・後朱雀・後冷泉の3天皇の外戚となって、3天皇の約50年にわたって摂政・関白の地位についた。
 - 「夫れ往生極楽の教行は、濁世末代の目足なり。道俗貴賤、誰か帰せざる者あらんや」で始まる『往生要集』は、空也が浄土教の教えを説いたものである。
- 文永の役の後、鎌倉幕府は再度の元軍の襲来に備えて博多湾沿岸に防塁（石塁、石築地）を築いた。現在でもこの元寇防塁の一部を見ることができる。
 - 建武政権では諸国に国司と守護が併置された。東北には陸奥将軍府、関東には鎌倉将軍府が置かれ、それぞれの将軍には親王が任じられた。
- 「日本開白以来、土民蜂起是れ初めなり」とある正長の土一揆では、酒屋・土倉や寺院が破却の対象となったと『大乘院日記目録』に記されている。
 - 豊臣秀吉の刀狩令では、集めた刀や脇指を東大寺大仏の再建資材に充てることを目的の一つとしていた。
- 17世紀初めに江戸幕府は、大名や商人に朱印状を与えて海外貿易を許可したが、その後の奉書船貿易の時代には、朱印状の発給を廃止して老中奉書を許可状とした。
 - 17世紀初めに対馬の宗氏は朝鮮と己酉約条を結んだ。それにより朝鮮は、将軍就任を奉祝する慶賀使と朝鮮国王の代替わりを感謝する謝恩使を幕府に派遣するようになった。

7. a. 享保の改革では、幕府の財政補填策として大名に石高の1%の米を上納させる上げ米を実施し、その代わりに参勤交代での江戸在府期間を半分に緩めた。
b. 水野忠邦は、幕府財政の安定と対外防備の強化のため、江戸・京都・大坂の各都市の周辺で、合わせて100万石の地を幕府直轄地とする計画を打ち出した。

8. a. 坂下門外の変の後、薩摩藩の島津久光は幕政改革を要求し、幕府はこれを容れて徳川慶喜を政事総裁職に、松平慶永を将軍後見職に任命した。
b. 明治新政府は、五箇条の誓文を公布して国策の基本を示し、また政体書を制定して政府の組織を整えて、三権分立制を取り入れようとした。

9. a. 財源に乏しかった成立当初の明治新政府は、京都や大阪の商人から資金を徴し、さらには金・銀等の正貨との交換を保証しない紙幣を発行した。
b. 社会主義者等を弾圧した大逆事件の後、警視庁内に社会主義運動等を取り締まる特別高等警察（特高）が置かれた。

10. a. 占領期には、あらゆる分野の科学者を代表する機関として、学術の発達とその行政・産業・国民生活への反映を目的とする日本学術会議が発足した。
b. 大衆消費社会となった高度経済成長期には「三種の神器」、「新三種の神器」と呼ばれた耐久消費財が普及し、現在では「三種の神器」の3つの家電製品の普及率はほぼ100%となった。

- B. 10世紀に入ると律令体制の破綻がはっきりしてくるが、それでも政府は、様々な策を講じて体制の維持を図った。とはいえ、戸籍・計帳の制度が崩れている以上、そこに基礎を置く班田収授が維持できるわけもなく、地方支配や徴税体制等では様々な変革が迫られた。

【設問】

5. 下線部 e に関連して、正しいものを下記より選びなさい。なお、すべて誤っている場合は「エ」をマークしなさい。
- ア. 延喜の荘園整理令が出されたが、藤原基経の妨害にあって頓挫した。
 - イ. 三善清行が「意見封事十二箇条」を提出し、地方政治の改革等を主張した。
 - ウ. 醍醐天皇は班田の励行を命じたが、源高明の失脚によって挫折した。
6. 下線部 f に関連して、この時代の地方支配を示すものとして誤っているものを下記より選びなさい。
- ア. 任国に赴く国司の最上位者は大きな責任と権限を与えられ、受領と呼ばれた。
 - イ. 受領という呼び名は、前任者からその国の財産等を受け取るころから来ている。
 - ウ. 受領が勤務する国衙や居宅は重要な役割をもつようになった。
 - エ. 国衙と同様に郡家（郡衙）もますます重要性を増すようになった。
7. 下線部 g に関連して、正しいものを下記より選びなさい。
- ア. 租・調・庸に代わる税として公出拳の制が創設され、利稲が受領の取り分となった。
 - イ. 戸籍に記載された人間を単位に徴税する制度から土地を基礎として徴税する制度へ移行した。
 - ウ. 徴税制度の変化にともなって田を失い小作に没落する農民が増えた。それらの没落農民は負名と呼ばれた。
 - エ. 徴収した税の運搬は郡司の仕事とされ、郡司はこれによって大きな利益を得た。

- C. 寄進地系荘園では、寄進を受けた領主は h と呼ばれ、さらに上級の貴族等が寄進を受けた場合、その上級領主は i と呼ばれた。その一方で元の開発領主は j 等と呼ばれる荘官の地位に就いた。寄進地系荘園は、寄進先の権威によって、様々な特権を獲得していった。また国司が支配する、公領のあり方も、後三条天皇の施策によって変化することになった。

【設問】

8. 空欄 h・i・j に該当する語句の組合せとして正しいものを下記より選びなさい。
- ア. h：領家・i：本家・j：郎党 イ. h：本家・i：領家・j：郎党
ウ. h：領家・i：本家・j：公文 エ. h：本家・i：領家・j：公文
9. 下線部 k に関連して、正しいものを下記より選びなさい。
- ア. 太政官符や治部省符によって不輸の権を得た荘園は官省符荘と呼ばれた。
イ. 国免荘が得た不輸の権は、本来は国司の任期中に限られるものとされていた。
ウ. 不入の権とは中央政府が派遣する検田使等の立ち入りを認めずにする権利である。
エ. 国衙は、不輸の権の例外として、加徴米を徴収する権限をもっていた。
10. 下線部 l に関連して、正しいものを下記より選びなさい。なお、すべて誤っている場合は「エ」をマークしなさい。
- ア. 国司は、郡司・郷司・保司を任命して公領の管理を任せしたが、徴税権は委譲しなかった。
イ. 遙任国司は目代を派遣し、目代の指揮の下で在庁官人に実務をとらせた。
ウ. 名を割り当てられた有力農民は名主であるが、後に田堵と呼ばれるようになった。

〔Ⅲ〕 次の史料A・Bを読んで設問に答えなさい。もっとも適切な答えを一つマークしなさい。なお史料は省略したり、書き改めたところがあります。

A. (5月)二十六日、(中略) 蜂起し、 の城を相囲む。故をもって 合力*の事、^①江州の御所より仰せ付けらる。使節の事、しかるべき仁体*これを書立て、早々に進上すべきの由仰せ出さる。(中略) 瑞順西堂*をもって内議あり。
(6月)朔癸巳、(中略) この日瑞順西堂、越前の使節として江の御陣へ赴く。
二十二日(中略) 叔和西堂*越前より帰洛す。当軒に来たりて曰く、越前の合力勢またその曲なし*、 の城攻め落とされ(中略) 一党尽く生害すと云々。
二十五日(中略)、今晨、香巖院において叔和西堂語りて云く、今月五日、越前府中に行く。それ以前に越前の合力勢 に赴く、しかりと雖も一揆衆二十万人、 の城を取り回す、故をもって同九日城を攻め落とされ、皆生害す、しかるに 一家の者一人これを取立つ。

(注) 合力…助けること／仁体…人／瑞順西堂・叔和西堂…相国寺の僧、両者は同一人物／
曲なし…つまらない、なさない

【設問】

- 空欄 a・b に該当する語句の組合せとして、正しいものを下記より選びなさい。
ア. a：島原天草・b：吉利支丹 イ. a：南山城・b：国一揆
ウ. a：賀州・b：土一揆 エ. a：石山・b：一向一揆
- 下線部①はある人物を指し示している。その人物として正しいものを下記より選びなさい。
ア. 徳川秀忠 イ. 足利義尚 ウ. 織田信長 エ. 足利義教
- 空欄 c に該当する語句の説明として正しいものを下記より選びなさい。
ア. 有馬晴信のもと支配地であり、現領主による過酷な年貢賦課と宗教弾圧が行われていた。
イ. 山科本願寺の壊滅後に栄えた寺内町で、後に豊臣秀吉が跡地に巨大な城を築いた。
ウ. 室町幕府管領家の一つで、政長と義就の時に家督争いが起こった。
エ. 当地の守護であり、戦いの後に一族の一人が名目上の守護として取り立てられた。

4. 空欄 d に該当する人物の説明として正しいものを下記より選びなさい。

- ア. 一乗谷に居館があった。
- イ. 室町幕府管領家の一つで、越前・尾張・遠江3国の守護を世襲した。
- ウ. 諱を光佐といい、本願寺の宗主を務めた。
- エ. 室町幕府四職家の一つで、後に幕府軍に討たれた。

5. 史料Aから読み取れることとして正しいものを下記より選びなさい。

- ア. 空欄 d のはたらきによって20万人の蜂起勢は短期間に鎮圧された。
- イ. 史料Aの筆者は、空欄 c の城が6月末に落城したことを使者役を務めた者から聞いた。
- ウ. 一揆勢による国支配が約1世紀の間つづいた。
- エ. 五山僧は領主層の政治的問題に関して折衝役を期待されることがあった。

B. 次の史料は、『仮名読新聞』1877年3月8日号掲載の記事（菓子店開業広告のパロディ）と、同年同月15日出版の錦絵である。



御費料*

各々様ますます御機嫌よくござ遊ばされ恐悦至極に存じ奉り候。随って私事、今般御当地において左の商法相開き候間、多少に限らず御用向仰せ付けられ下されたく。則ち製品左に

- 一 お芋の頑固り 不平おこし 消化あしくくづれやすし
- 一 新製買徳* 有兵党* ようやく一万ばかり出来 値打ちなし大まけ大まけ
- 一 肥後の城ごめにてせいす e 戦べい 根団は少しも御負け申さず候
- 一 毎日新製 ② 瓦斯提邏* もはや二三千西国へ積み輸る
- 一 三菱形西様風 ③ 蒸洋艦* 売切れの日多し
- 一 拔刀がけ 困弊盜* 世間が騒々敷いにつけて出来もうし候 味ひ不良
- 一 旅費鳥せんべい 御遠国出張の方より多分の御誂らへあり

(中略)

何分新商店にて士族無の種子のみ出来ます故、貴社お手数ながら有名の船橋屋*サンエ練直しのご依頼を投書願ひます

浅草 新平右衛門町 若菜堂*

(注) 御費料…御披露／新製買徳…新政厚德。反政府軍側の標語／有兵党…有平糖（南蛮伝来の砂糖菓子）／邏（邏卒）…巡査の旧称。ランプ等を掲げて夜回りした／蒸洋艦…蒸羊羹／困弊盜…金平糖／船橋屋…著名な江戸の菓子店／若菜堂…新聞記者で投書家、戯作者の若菜貞爾

【設問】

6. 空欄 e に該当する語句を下記より選びなさい。

- ア. 馬鹿 イ. 戊辰 ウ. 幕長 エ. 熊鹿

7. 下線部②に関連して、正しいものを下記より選びなさい。なお、すべて誤っている場合は「エ」をマークしなさい。

- ア. カステラの製法が日本に伝来したのは、出島のオランダ人が伝えたことに始まる。
イ. 明治初期、巡査は士族のおもな就職先の一つだった。
ウ. ガスの供給事業は、日露戦争前までには全国の主要都市に普及した。

8. 下線部③に関連して、正しいものを下記より選びなさい。

- ア. 有事の軍事輸送等を目的に、政府は岩崎弥太郎が経営する会社到手厚い保護を与えた。
- イ. 日本初の蒸気軍艦咸臨丸は、榎本武揚を艦長として通商条約批准のため初めて太平洋を渡った。
- ウ. 船長以下の乗員・乗客が全員死亡したノルマントン号事件は、日英間の外交問題に発展した。
- エ. 通商を求めて浦賀に来航したモリソン号は幕府に拒絶され、薪水を受け取って長崎へ回航した。

9. Bの史料より後の出来事を下記より選びなさい。

- ア. 江華島事件
- イ. 郡区町村編制法の公布
- ウ. 神風連の乱
- エ. 佐賀の乱

10. Bの両史料から読み取れることとして誤っているものを下記より選びなさい。

- ア. 当時の士族反乱を揶揄しており、錦絵では反政府軍の背後に島津氏がいると語られている。
- イ. 反政府軍は短期間で敗北するだろうと考えられており、世間の評判も悪いとしている。
- ウ. 西国の出来事の影響で、人びとの日常生活にも影響が出ていることが語られている。
- エ. 不慣れな商売を興して商売に失敗する士族を揶揄したものである。

〔Ⅳ〕 次の文章を読んで設問に答えなさい。もっとも適切な答えを一つマークしなさい。

近代の活字メディアは、a の推進する 交通機関の整備や、通信事業の開始 に支えられて急速に発展した。新聞等が次々と創刊されたが、なかには 自由民権運動 と連動するものもあり、政府の圧力 にもさらされた。大正時代から昭和初期にかけては都市の生活水準向上とともに 多様なメディア が台頭し、大衆の政治意識の高まり を促した。だが明治時代より警察組織を統括してきた h の検閲等は厳しさを増し、総力戦体制下での言論統制 は細部にわたっていった。戦後当初の GHQ 統治下 でも、サンフランシスコ平和条約 の発効まで事前検閲は行われた。

【設問】

1. 空欄 a・h に該当する語句の組合せとして正しいものを下記より選びなさい。

- ア. a：工部省・h：内務省 イ. a：兵部省・h：内務省
ウ. a：工部省・h：司法省 エ. a：兵部省・h：司法省

2. 下線部 b に関して、古い順に正しく並んでいるものを下記より選びなさい。

- ア. 東京・横浜間の電信線の実用化 → 官営の郵便事業開始 → 新橋・横浜間の官営鉄道敷設
イ. 東京・横浜間の電信線の実用化 → 新橋・横浜間の官営鉄道敷設 → 官営の郵便事業開始
ウ. 官営の郵便事業開始 → 東京・横浜間の電信線の実用化 → 新橋・横浜間の官営鉄道敷設
エ. 官営の郵便事業開始 → 新橋・横浜間の官営鉄道敷設 → 東京・横浜間の電信線の実用化

3. 下線部 c に関連して、次の①から③の文が古い順に正しく並んでいるものを下記より選びなさい。

- ①新聞『日本』を陸羯南が創刊した。
②『時事新報』に「脱亜論」が掲載された。
③日本初の日刊紙である『横浜新聞』（『横浜毎日新聞』）が創刊された。

- ア. ②→③→① イ. ①→③→② ウ. ③→①→② エ. ③→②→①

4. 下線部 d に関して、正しいものを下記より選びなさい。

- ア. 各地の民権派政治結社の全国連合組織として大阪に立志社が創設された。
イ. 大隈重信の結成した立憲民政党はイギリスをモデルとした議院内閣制を掲げた。
ウ. 県令三島通庸と対立していた福島自由党の県会議員らが検挙された。
エ. インフレ促進の経済政策により農村は窮迫し、民権運動を撤退する地主らが急増した。

5. 下線部 e に関連して、制定された順番が正しく並んでいるものを下記より選びなさい。
- ア. 集会条例 → 新聞紙条例 → 保安条例 イ. 新聞紙条例 → 集会条例 → 保安条例
ウ. 保安条例 → 新聞紙条例 → 集会条例 エ. 集会条例 → 保安条例 → 新聞紙条例
6. 下線部 f に関連して、大正期から昭和初期の出来事として正しいものを下記より選びなさい。
- ア. 明治に小新聞として始まった『読売新聞』は、大正時代に販売部数が100万部を超えた。
イ. 都市富裕層を主な読者とする総合雑誌『太陽』が創刊され、高山樗牛らが活躍した。
ウ. 八木秀次等が八木アンテナを発明し、テレビの本放送が開始された。
エ. 児童向けの文学作品を掲載した雑誌『赤い鳥』が鈴木三重吉によって創刊された。
7. 下線部 g に関連して、正しいものを下記より選びなさい。
- ア. 『東洋経済新報』で石橋湛山は記者として植民地の放棄を提唱した。
イ. 野呂栄太郎は雑誌『労農』に論文を発表して、講座派の論者との間ではげしい論争を展開した。
ウ. 大川周明は全国水平社を結成し、雑誌『戦旗』を発行した。
エ. 平塚らいてうは青鞥社を結成し、雑誌『婦人公論』を発行した。
8. 下線部 i に関連して、この時代に出版や連載が禁止・中止された作品として誤っているものを下記より選びなさい。
- ア. 津田左右吉『神代史の研究』 イ. 石川達三『生きてゐる兵隊』
ウ. 大岡昇平『俘虜記』 エ. 谷崎潤一郎『細雪』
9. 下線部 j に関して、誤っているものを下記より選びなさい。
- ア. 新聞の検閲はプレス=コードに従っていた。
イ. 公職追放によって、大政翼賛会の幹部等多くの議員が失格した。
ウ. 人権指令への対処に窮した幣原喜重郎内閣は総辞職に至った。
エ. レッドパージの一環で日本共産党の幹部が公職追放の指令を受けた。
10. 下線部 k に関連して、正しいものを下記より選びなさい。
- ア. ソヴィエト連邦とインドは講和会議に出席したが条約に調印しなかった。
イ. アメリカのドッジは、アメリカ軍の日本駐留を条件として講和の交渉を進めた。
ウ. 全連合国との講和や軍事基地への反対等を求める全面講和運動が起こった。
エ. 同時に締結された日米安全保障条約は、国会での承認が平和条約の発効後になった。